

主要産地における平成30年産水稻の生育状況等について 第1報 (5月22日現在)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (平成30年5月23日)

道府県	生育状況等		技術・防除・気象等関連公表資料 (自治体、気象台等公表資料の抜粋)
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等 (自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する進捗等	
北海道	(育苗・田植)	<p>(全道) 苗の生育は平年並に推移しており、一部地域では移植作業が始まっている。(北海道農政部 5月15日現在)</p> <p>(空知) 苗の生育は順調であり、一部地域では移植が始まっている。(空知総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(石狩) 低温・日照不足だったが、生育は順調である。(石狩総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(後志) (農作業状況) 移植進捗率1%。遅延日数平均2日(後志総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(釧路) 生育は平年並。(釧路総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(日高) 苗の生育は平年並みである。(日高総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(渡島) 苗の生育は平年並に推移。移植作業は平年並に行われる見込み。(渡島総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(檜山) 生育は概ね平年並。(檜山振興局 5月15日現在)</p> <p>(上川) 生育は、平年並みに推移している。(上川総合振興局 5月15日現在)</p> <p>(留萌) 生育は平年並に進んでいる。(留萌振興局 5月15日現在)</p> <p>(オホーツク) 苗の生育は平年並みである。(オホーツク総合振興局 5月15日現在)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 北海道地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁札幌管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北海道地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁札幌管区気象台)</p>
青森	(田植)	<p>・5月15日現在の田植進捗状況は、県全体で7%となっており、平年より3ポイント高かった。 県全体の田植始めは、平年より1日早い5月15日であった。 <地区別田植進捗状況> (東青) 1% (中南) 4% (西北) 9% (上北) 10% (下北) 1% (三八) 5% (青森県 5月16日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 東北地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
岩手	(田植)	<p>・5月20日現在、県全体の田植進捗率は7.2%であり、直近3か年とほぼ同じ進捗である。今後は好天が予想され、田植準備も進んでいることから、適期内(5月15日～25日)に田植最終期を迎える見込みである。 ・地帯別の田植進捗率は、北上川下流は8.1%であり、田植最終期に近づいている。また、東部は6.6%、北上川上流は6.0%と田植最終期を迎え、北部は1.3%で田植最終期を迎えている。 (中央農業改良普及センター県域普及グループ 5月20日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 東北地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
宮城	(田植)	<p>・5月上旬は降雨日があったものの、概ね順調に田植が進み、5月21日現在の県全体の田植進捗率は94.8%で、ほぼ田植最終期に達している見込みである。 <地区別進行状況> (大河原) 92.0% (仙台) 91.2% (大崎) 97.5% (栗原) 94.3% (登米) 96.0% (石巻) 96.0% (気仙沼) 88.1% (宮城県 5月22日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 東北地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
秋田	(田植)	<p>(鹿角) 耕起作業は、5月15日現在進捗率99.5%(同平年97.7%)で順調に進んでいる。 田植作業は5月15日現在進捗率5.6%(同平年2.4%)で、始期が5月15日(平年5月18日)で平年より3日早くなっている。また、直播の播種作業は5月15日現在42.4%(前年40.8%)で順調に推移している。(5月18日付)</p> <p>(北秋田) 耕起作業は終了し、代かき作業及び田植作業が進んでいます。5月3半旬が好天に恵まれたため、田植作業の始期は平年より2日早い5月16日。(5月18日付)</p> <p>(山本) 5月15日現在の田植作業の進捗率は14.1%(平年8.7%) 本年の田植の始期は5月12日。(平年5月14日)(5月20日付)</p> <p>(秋田) 5月15日現在の田植の進捗率は18.8%と始期を迎えている。 また直播き栽培では播種作業の進捗率が60.0%と盛期を迎えている。(5月18日付)</p> <p>(由利) 5月15日現在、耕起作業の進捗率は96%、田植作業の進捗率は40%となっている。 耕起作業の終期は平年並みの5月15日、田植作業の始期は平年並みの5月9日。(5月18日付)</p> <p>(仙北) 5月15日現在の管内の水稻移植作業進捗状況は進捗率4.4%(平年2.8%)で平年並みとなっている。(5月18日付)</p> <p>(平鹿) 田植作業が始まり、直播の播種作業は5月15日現在で進捗率は30%となっている。(5月18日付)</p> <p>(雄勝) 耕起作業がほぼ終了し、代かきが行われている。一部の早い地域で田植が始まっている。(5月18日付) (秋田県農林政策課)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 東北地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
山形			<p>・鶴岡田川地域では平年に比べ土壌の乾燥は進まず、今年の乾土効果は「平年並～やや小さい」と推定されている。 (庄内総合支庁農業技術普及課 5月21日付)</p> <p>・水田農業試験場における調査では、今年の乾土効果は「平年並みからやや小さい」と推定されている。 (庄内総合支庁農業技術普及課 5月17日付)</p> <p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 東北地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
福島	(育苗・田植)	<p>・移植栽培の播種作業は、始期が4月9日(平年差±0日)、盛期が4月16日(平年差±0日)、終期が4月24日(平年差±0日)で平年並。苗の生育は概ね順調、病害虫の発生は少ない状況。 4月下旬より田植が始まっている。(福島県農林水産部 5月10日付)</p> <p>(南会津) 播種作業は、ほぼ平年並だった。苗の生育は「良」、病害虫の発生は「特になし」。 (南会津農林事務所農業振興普及部 4月14日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 東北地方の向こう1か月の気温は平年並か高い見込み。 降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 東北地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量は、ほぼ平年並の見込み。 (気象庁仙台管区気象台)</p>
茨城			<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>
栃木			<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>

生育状況等	
千葉	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>
新潟	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 北陸地方の向こう1か月の気温は平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
富山	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 北陸地方の向こう1か月の気温は平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
石川	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 北陸地方の向こう1か月の気温は平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
福井	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 北陸地方の向こう1か月の気温は平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 北陸地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>
長野	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 関東甲信地方の向こう1か月の気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は、平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 関東甲信地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月はほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並だが、6月は平年並が多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>
滋賀	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 期間のはじめは平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並となる見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 6月は平年並が多い見込み。7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>
兵庫	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 期間のはじめは平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並となる見込み。 降水量はほぼ平年並の見込み。 6月は平年並が多い見込み。7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>
岡山	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 中国地方の向こう1か月の気温は平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 中国地方の5月と7月の気温は高い見込み。向こう3か月を平均した気温も高い見込み。 6月は降水量は平年並が多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>
広島	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 中国地方の向こう1か月の気温は平年並か低い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 中国地方の5月と7月の気温は高い見込み。向こう3か月を平均した気温も高い見込み。 6月は降水量は平年並が多い見込み。 7月は降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>

(育苗・田植)
 ・播種は3月末から開始され、出芽揃いは概ね良好であった。苗の生育は概ね順調となった。
 ・田植え始期は加賀地区で4月28日、能登地区で4月29日、田植盛期は加賀地区で5月2日、能登地区で5月5日となり、県全体の田植盛期は5月4日と平年並で、前年に比べ1日遅くなった。
 (石川県農林水産部農林総合研究センター 5月18日調査)

生育状況等		
愛媛		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 四国地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 四国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並が多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
高知	<p>(5月10日現在) 育苗期間中の気温が高く、日照時間も多めで経過したことから、移植日・品種の別にかかわらず、苗の葉齢は平年並みでも草丈は平年より長い傾向。4月5日移植苗は、移植直後に低温条件に遭遇したため葉の痛みが見られたが、順調に回復。また、4月13日移植苗は、特に大きな問題はなく順調に生育。</p> <p>(田植) (4月5日植 南国そだち) 草丈、葉数は平年並み、葉齢でみた生育進捗は平年よりやや遅くなっている。 (4月5日植 コシヒカリ) 草丈、葉数は平年並み、葉齢でみた生育進捗も平年並みで推移している。 (4月13日植 コシヒカリ) 草丈が平年より高く、葉数、葉齢でみた生育進捗は平年並みで推移している。 (高知県農業技術センター 5月14日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 四国地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 四国地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並が多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>
福岡		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州北部地方の3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は、降水量は平年並が多い見込み。 7月は、降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
熊本		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州北部地方の3か月の気温は高い見込み。 ただし、6月は、ほぼ平年並の気温となる見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は、降水量は平年並が多い見込み。 7月は、降水量は平年並か少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>
宮崎		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並が多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>
鹿児島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月19日～6月18日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並が多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 5月～7月】 九州南部地方の向こう3か月の気温は高い見込み。 降水量はほぼ平年並。6月は平年並が多い見込み。 7月は平年並か少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>

注1：国及び地方自治体、出先機関、J A等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。

参考・引用資料:

農作物の生育状況 5月15日現在(北海道 5月18日)、農作物生育状況 5月15日現在(北海道空知総合振興局 5月18日)、
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道石狩振興局 5月15日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道後志総合振興局 5月16日)、
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道胆振総合振興局 5月18日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道日高振興局 5月18日)、
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道渡島総合振興局 5月18日)、農作物の生育状況 5月15日現在(北海道檜山振興局 5月18日)、
農作物の生育状況 5月15日現在(北海道上川総合振興局 5月18日)、農作物生育状況調査の概要 5月15日現在(北海道留萌振興局 5月18日)
農作物の生育と農作業の進捗状況 5月15日現在(北海道オホーツク総合振興局 5月18日)、
5月15日現在田植え進捗状況(青森県 5月16日)、
田植えの進捗状況(5月20日現在概況速報)について(岩手県中央農業改良普及センター 県城普及グループ)、
平成30年産水稲の田植え進捗状況について(5月21日現在)(宮城県農林水産部 5月22日)
生育状況の情報(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 5月18日)、
つや姫だより第2号(庄内総合支庁農業技術普及課 5月21日)、おいしい米づくり情報第4号(庄内総合支庁農業技術普及課 5月17日)、
主要な農作物の生育情報平成30年度第2号(福島県農林水産部 5月10日現在)、主要農作物の生育・出荷状況(南会津農林事務所農業振興普及部 4月30日現在)、
平成30年産水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-1号)(石川県農林総合研究センター 5月18日調査)、
平成30年度における早期水稲の生育状況(5月10日時点)(高知県農業技術センター 5月18日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(5月17日札幌管区气象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(5月17日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(5月17日気象庁)、
北陸地方こう1か月の天候の見通し(5月17日新潟地方气象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(5月17日大阪管区气象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(5月17日広島地方气象台)、
四国地方こう1か月の天候の見通し(5月17日高松地方气象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(5月17日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(5月17日鹿児島地方气象台)

北海道地方こう3か月の天候の見通し(4月25日札幌管区气象台)、東北地方こう3か月の天候の見通し(4月25日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう3か月の天候の見通し(4月25日気象庁)、
北陸地方こう3か月の天候の見通し(4月25日新潟地方气象台)、近畿地方こう3か月の天候の見通し(4月25日大阪管区气象台)、中国地方こう3か月の天候の見通し(4月25日広島地方气象台)、
四国地方こう3か月の天候の見通し(4月25日高松地方气象台)、九州北部地方こう3か月の天候の見通し(4月25日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう3か月の天候の見通し(4月25日鹿児島地方气象台)